



2025年3月期 第2四半期(中間期)決算短信(日本基準)(連結)

2024年11月1日

上場会社名 株式会社アサnte 上場取引所 東
コード番号 6073 URL <https://www.asante.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮内 征
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 兼 経営企画部長 (氏名) 中尾 能之 TEL 03-3226-5511
半期報告書提出予定日 2024年11月1日 配当支払開始予定日 2024年12月2日
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(2024年4月1日～2024年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	7,848	3.0	1,152	32.6	1,093	21.1	710	23.1
2024年3月期中間期	7,618	2.5	869	23.7	902	22.0	577	24.1

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 696百万円 (12.1%) 2024年3月期中間期 621百万円 (20.7%)

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	64.60	58.16
2024年3月期中間期	52.53	

(注) 2024年3月期中間期の潜在株式調整後1株当たり中間純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	16,865	12,120	71.8	1,099.31
2024年3月期	16,126	11,743	72.7	1,066.24

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 12,106百万円 2024年3月期 11,728百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2024年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期		31.00		31.00	62.00
2025年3月期(予想)				31.00	62.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日～2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	14,270	4.2	1,420	50.0	1,370	39.0	840	55.2	76.36

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - 以外の会計方針の変更 : 無
 - 会計上の見積りの変更 : 無
 - 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期中間期	12,348,500 株	2024年3月期	12,348,500 株
期末自己株式数	2025年3月期中間期	1,335,941 株	2024年3月期	1,348,148 株
期中平均株式数(中間期)	2025年3月期中間期	11,003,864 株	2024年3月期中間期	10,991,559 株

第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

この資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現時点で入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現性を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当中間決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9

1. 当中間決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境が改善するなかで、企業収益も改善しており、景気は緩やかな回復基調で推移しました。また、個人消費は持ち直しの動きが見られるものの、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響には注意すべき状況が続いております。

当社グループの市場におきましては、住宅に関する国策の「既存住宅の長寿命化とメンテナンスを重視する方針」は不変で、莫大な潜在需要規模もそのまま存在するものと見ております。

このような状況下において、当社グループは持続的な成長を目指し、「営業推進基盤・体制の強化」「生産性の向上」「お客様視点に立ったサービスの拡充」「人的資本の開発・活用」「事業活動を通じた社会課題解決への貢献」に取り組んでまいりました。

「営業推進基盤・体制の強化」並びに「生産性の向上」につきましては、2024年4月1日付で企業提携先の拡大を目的とした部署を新設し、紹介ルート of 拡充を図りました。また、マーケティング強化に取り組みながら、テレビCM・新聞折込・WEB広告等の積極的な広告宣伝を展開し、白蟻防除の必要性を幅広くアピールしてまいりました。さらに、営業効率向上に資する業務のデジタル活用も推進しました。その結果、白蟻防除の調査依頼が増加するなど市場からの反響が得られたことに加え、防災意識の高まりを背景とした地震対策ニーズの拡大により、新規・既存顧客向け営業における売上高が増加しました。

また、「お客様視点に立ったサービスの拡充」につきましては、既存のお客様への情報発信を強化するとともに、お客様ニーズに沿ったサービスラインアップの充実に努めてまいりました。

「人的資本の開発・活用」につきましては、多様な働き方を検討し、職場環境を整備することで、従業員の一層の業務意欲向上に取り組んでまいりました。

以上の結果、当中間連結会計期間の売上高は、前年同期比229百万円増加(3.0%増)の7,848百万円となりました。

売上原価は、前年同期比7百万円減少(0.3%減)しました。その結果、売上総利益は同237百万円増加(4.5%増)の5,568百万円となり、売上総利益率は同1.0ポイント上昇して70.9%となりました。

営業利益は、前年同期比283百万円増加(32.6%増)の1,152百万円となり、営業利益率は同3.3ポイント上昇して14.7%となりました。経常利益は、同190百万円増加(21.1%増)の1,093百万円となりました。親会社株主に帰属する中間純利益は、同133百万円増加(23.1%増)の710百万円となりました。

(経営成績に関する特記事項)

当社グループの業績(特に利益)は、中間連結会計期間に偏重する傾向があります。これは、例年5月をピークとして4月から7月頃まで、白蟻の活動が活発化し、白蟻防除関連の売上高が増加するためであります。この季節の変動により、四半期連結会計期間末ごとの財務内容、経営指標にも変動が生じます。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末における資産は、前期末比738百万円増加し、16,865百万円となりました。主な要因は、現金及び預金の増加であります。

負債は、前期末比361百万円増加し、4,745百万円となりました。主な要因は、未払法人税等の増加であります。

純資産は、前期末比377百万円増加し、12,120百万円となりました。主な要因は、利益剰余金の増加であります。

この結果、自己資本比率は71.8%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前期末比751百万円増加の9,470百万円となりました。

営業活動により増加した資金は1,059百万円となりました。主な増加要因は、税金等調整前中間純利益1,093百万円、主な減少要因は、法人税等の支払額149百万円であります。なお、前年同期の増加した資金は628百万円でした。

投資活動により減少した資金は31百万円となりました。なお、前年同期の減少した資金は25百万円でした。

財務活動により減少した資金は276百万円となりました。主な減少要因は、配当金の支払額341百万円であります。なお、前年同期の減少した資金は328百万円でした。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想などにつきましては、2024年5月8日公表の予想数値から変更はありません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	8,718,792	9,470,093
売掛金	1,824,841	1,777,411
製品	77,951	71,835
仕掛品	14,514	23,127
原材料及び貯蔵品	246,834	257,636
その他	185,054	197,672
貸倒引当金	△1,241	△1,122
流動資産合計	11,066,747	11,796,654
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,316,888	1,296,518
土地	2,981,584	2,981,584
その他(純額)	148,458	181,273
有形固定資産合計	4,446,931	4,459,376
無形固定資産		
のれん	63,824	54,004
その他	50,858	44,822
無形固定資産合計	114,682	98,827
投資その他の資産		
その他	487,658	503,370
貸倒引当金	△7,364	△8,454
投資その他の資産合計	480,293	494,915
固定資産合計	5,041,907	5,053,119
繰延資産	18,317	15,836
資産合計	16,126,971	16,865,610
負債の部		
流動負債		
買掛金	321,921	305,191
1年内返済予定の長期借入金	131,004	141,504
未払法人税等	189,209	428,319
賞与引当金	284,855	285,354
その他の引当金	—	22,000
その他	1,029,378	1,050,470
流動負債合計	1,956,369	2,232,839
固定負債		
転換社債型新株予約権付社債	1,999,690	1,999,690
長期借入金	226,314	291,312
その他	201,533	221,490
固定負債合計	2,427,537	2,512,492
負債合計	4,383,906	4,745,331

(単位:千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,161,195	1,161,195
資本剰余金	867,041	870,587
利益剰余金	11,672,622	12,042,461
自己株式	△2,000,261	△1,982,250
株主資本合計	11,700,597	12,091,993
その他の包括利益累計額		
退職給付に係る調整累計額	28,364	14,182
その他の包括利益累計額合計	28,364	14,182
新株予約権	14,102	14,102
純資産合計	11,743,064	12,120,279
負債純資産合計	16,126,971	16,865,610

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

中間連結損益計算書

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	7,618,833	7,848,670
売上原価	2,287,948	2,280,046
売上総利益	5,330,884	5,568,624
販売費及び一般管理費	4,461,242	4,415,829
営業利益	869,642	1,152,795
営業外収益		
受取利息	1,767	530
その他	41,266	4,355
営業外収益合計	43,033	4,886
営業外費用		
支払利息	2,340	2,763
自己株式取得費用	—	53,296
リース解約損	2,392	—
その他	4,971	7,760
営業外費用合計	9,704	63,820
経常利益	902,971	1,093,860
税金等調整前中間純利益	902,971	1,093,860
法人税、住民税及び事業税	330,883	379,280
法人税等調整額	△5,261	3,730
法人税等合計	325,622	383,011
中間純利益	577,349	710,849
親会社株主に帰属する中間純利益	577,349	710,849

中間連結包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
中間純利益	577,349	710,849
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△269	—
退職給付に係る調整額	44,490	△14,182
その他の包括利益合計	44,220	△14,182
中間包括利益	621,570	696,667
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	621,570	696,667

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	902,971	1,093,860
減価償却費	59,795	74,118
のれん償却額	9,819	9,819
貸倒引当金の増減額(△は減少)	435	970
賞与引当金の増減額(△は減少)	△2,398	499
受取利息及び受取配当金	△1,767	△530
支払利息	2,340	2,763
リース解約損	2,392	—
売上債権の増減額(△は増加)	△88,275	47,423
棚卸資産の増減額(△は増加)	△16,992	△13,206
仕入債務の増減額(△は減少)	△49,265	△16,729
その他	100,201	12,703
小計	919,257	1,211,692
利息及び配当金の受取額	1,768	530
利息の支払額	△2,345	△2,913
法人税等の支払額	△293,248	△149,624
リース解約損の支払額	△2,392	—
その他	5,279	228
営業活動によるキャッシュ・フロー	628,319	1,059,913
投資活動によるキャッシュ・フロー		
固定資産の取得による支出	△29,082	△38,147
その他	3,570	6,198
投資活動によるキャッシュ・フロー	△25,511	△31,949
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	150,000	150,000
長期借入金の返済による支出	△128,704	△74,502
配当金の支払額	△341,889	△341,902
その他	△7,725	△10,259
財務活動によるキャッシュ・フロー	△328,318	△276,663
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	274,489	751,300
現金及び現金同等物の期首残高	6,657,591	8,718,792
現金及び現金同等物の中間期末残高	6,932,081	9,470,093

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。